

平成22年度入学者選抜
大阪市立大学大学院創造都市研究科
修士課程（夏季募集）特別選抜・都市情報学専攻

筆 答 試 験 問 題

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開いてはいけません。
- 2 受験票を机の上(通路側)に出しておいてください。
- 3 問題冊子は、この表紙を含め全部で2枚です。
脱落があった場合は、申し出てください。
- 4 解答用紙には、問題番号、志望専攻・分野名、受験番号、氏名を記載してください。用紙が足りない場合は申し出てください。
- 5 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入してください。
解答以外のことを記入したときは、無効とすることがあります。
- 6 試験開始後 30 分を経過するまでは、原則として退室することはできません。
退室した場合、再入室は認めません。
- 7 監督者が「解答やめ」の指示をしたときは、直ちに解答の作成を終了してください。
- 8 問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。

平成 21 年 9 月 12 日実施

都市情報学専攻筆答試験問題（小論文）

以下の設問の中から 1 問を選択し、解答しなさい。解答用紙には選択した問題の番号を明記すること。

- 1 知識基盤社会において、自らの情報要求を自分の中で明確にし、必要な情報を探索、入手、理解、評価することは大切な情報リテラシーである。さらには、自らの考えとしてこれを取りまとめ、表現し、他者とのコミュニケーションを図る必要がある。
こうした一連の情報の探索と活用に関して、あなたの経験した具体例をあげて、自己の情報リテラシー能力についてアピールを行いなさい。
- 2 インターネットを全く知らない人に対し、インターネットとは何かを様々な観点からできるだけ詳しく解説しなさい。なお、相手はコンピュータに対する知識はあるものと想定してよい。
- 3 peer-to-peer システムについて技術的な面を中心に概要を説明し、現状の課題と今後の可能性について自由に論じなさい。